

1) 読めなくても読めなくても、「あいうえお」と矢印に従って文字を押ささせる。
2) 後は子どもに任せてみる。
3) 困難な場合は、「あ」で始まるのはどれか、など段階的にヒントを与える。

a) 「教えられるよりも考える」文字学習の展開。文字に対する能動的な学習の手段を獲得させる。
b) 五十音のあ行「あいうえお」のラインに並びむ。
c) あ行の音節配列を別の語の索引に再コード化する。文字の読みを推理する記号操作体験。

Date:

特定用具: 不要



「あいうえお」って
おさえてみよう。

あ ひ る

い ち こ

う さ ぎ

え ほ ん

お ば け

どれが どれか
せんで つなごう。

